

# 平成26年度 関東・甲信越地区リウマチの治療とケア研修会

共催：日本リウマチ財団/田辺三菱製薬株式会社

日時：平成26年11月22日(土) 13:00～17:20

場所：ステーションコンファレンス東京 6階 602

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12 (TEL) 03-6888-8080(代表)

13:00-13:05	開会の辞	筑波大学医学医療系 内科(膠原病・リウマチ・アレルギー) 教授 住田 孝之 先生
座長：筑波大学医学医療系 内科(膠原病・リウマチ・アレルギー) 教授 住田 孝之 先生		
13:05-13:35	<基調講演> 関節リウマチのトータルマネジメント	日本リウマチ財団 リウマチのケア研究委員会 委員長 一番町リウマチクリニック 顧問 山本 純己 先生
13:35-14:05	MRIのリウマチ診療への応用	筑波大学医学医療系 内科(膠原病・リウマチ・アレルギー) 講師 鈴木 豪 先生
14:05-14:50	最新のRA薬物治療	東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター 教授 山中 寿 先生
14:50-15:35	バイオ時代におけるRA治療の安全性マネジメント	長崎大学大学院・医歯薬学総合研究科 医療科学専攻・展開医療科学講座 教授 川上 純 先生
15:35-15:45	休 憩	
パネルディスカッション	「 関節リウマチのトータルマネジメントの現状と今後の展開 」	
座長：筑波大学医学医療系 整形外科 教授 山崎 正志 先生 筑波大学 看護師 坂本久美子 先生(日本リウマチ財団登録リウマチケア看護師)		
15:45-16:00	関節リウマチの治療・リハビリテーションの実際	茨城県立医療大学 医科学センター 整形外科 教授 六崎 裕高 先生
16:00-16:15	関節リウマチ治療における薬剤師の役割	筑波大学医学医療系 臨床薬剤学 教授 本間 真人 先生
16:15-16:30	関節リウマチ治療における看護師の役割	杏林大学医学部附属病院 血液・膠原病・リウマチ外来 松田 真紀子 先生 (リウマチケア看護師)
16:30-16:45	関節リウマチの作業療法とロボットスーツHALによる未来型リハビリ	筑波大学附属病院 リハビリテーション部 作業療法士 久保田 茂希 先生
16:45-17:15	総合討論	
17:15-17:20	閉会の辞	筑波大学医学医療系 内科(膠原病・リウマチ・アレルギー) 教授 住田 孝之 先生